



やまびこ

第96号

令和3年1月発行
社会福祉法人 慈徳会
やまびこ厚生園
〒319-2404
常陸大宮市国長993
TEL 0295-56-2254
FAX 0295-56-3732
HPアドレス
<http://www.yamabiko-kouseien.jp/>

新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。
皆様には、健やかに新年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

さて、昨年は2月に新型コロナウイルス感染症が発生し、国においての非常事態宣言発令に続き茨城県においても緊急事態宣言が発令されました。

このような中、当法人においても利用者の皆さんの外出や外泊、面会制限等を実施し、利用者さんやご家族の方々に大変なご不便とご迷惑をおかけしましたが、いまだにコロナウイルス感染症は収束する見当しはたっておりません。このような中、今年には法人職員の力を集結し一丸となつて法人理念に基づいた新たな時代の「新しい生活様式」の礎を築く一年にしたいと考えております。

どうか皆様には今年も変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。
皆様にとりまして、本年が実り多き一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

令和三年一月一日

社会福祉法人慈徳会

理事長 岸 實

就任あいさつ

日頃より、利用者様、ご家族様、地域の皆様、関係各位の方々から暖かいご支援とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。この度、令和二年五月より社会福祉法人慈徳会「やまびこ厚生園」の施設長に就任いたしました。

施設長という職責の重大さを理解し、共に働く大切な存在の職員と一緒に法人理念である「利用者が健やかに安心して暮らせるよう、公正で思いやりのあるサービスを提供し、地域における信頼を創造します」を念頭に利用者様のため、より充実した安心・安全なサービスが提供できるよう誠心誠意務めさせていただきますのでよろしくようお願い申し上げます。

社会福祉法人慈徳会

やまびこ厚生園 施設長 岸 政隆

やまびこ通信

秋まつり



今年のやまびこ祭は、新型コロナウイルス感染防止の為に中止とさせて頂いた
 き、代替イベント「秋まつり」として
 実施いたしました。

やまびこ祭名物の特製きのこ汁や、上
 小瀬地区にあるやまびこ物産店で秋から
 春にかけて販売している焼き栗などを用
 意いたしました。アトラクションは利用
 者様からご要望の多かったカラオケ大会
 などを行い、大盛況のうちに幕を閉じま
 した。今後も利用者様に喜んでいただけ
 るイベントを開催して参ります。



納涼の夕べ



毎年恒例の納涼祭は新型コロナウイルス
 感染防止の為に中止とさせて頂いた
 ましたが、感染対策を徹底したうえで利
 用者様と職員のみで「納涼の夕べ」とし
 て実施いたしました。

屋台は納涼祭の定番メニューに加え、
 流しそうめんやチョコバナナを用意い
 ました。特に流しそうめんはとても多
 くの利用者様からご好評をいただきま
 した。アトラクションは恒例の抽選会を始
 め射的やボウリング、サイコロゲームな
 ど様々なアトラクションを用意いたしま
 した。どのアトラクションも終了時間い
 っぱいまで大盛況でした。



おまつりの思い出



グループホーム通信

【休日はお菓子作りや調理に挑戦】

外出が難しい中、休日は調理やお菓子作りを積極的に行いました。以前は休日の食事は女子利用者の皆さんが中心となっていて行っていました。最近では男子利用者の皆さんも参加し、簡単な料理は利用者さんだけで作る事もできるようになりました。調理実習は餃子や手巻き寿司、お好み焼きなどを作りました。また、お菓子作りは毎月企画して色々なものを作っています。クレープやミニパフェ、簡単なケーキなど何度か繰り返すと作業にも慣れて職員は見守るだけで利用者さんが率先して行ってくれています。最近では自分達で作りたいものを探して計画を手伝ってくれることもあり、頼もしい姿を見せてくれます。



たのしく料理することができました！



【野菜作り】

今年、ホームでは利用者の皆さんが野菜作りに挑戦をしました。ミニトマトや瓜、カボチャ、つるむらさきなどを職員に指導を受けながら利用者さんが主体となって育てました。どれも立派に実を付け、ミニトマトは秋口まで実っていました。野菜はホームの食事に利用し、自分で育てた野菜はとても美味しかったとのことで、来年は何の野菜を育てようか本やテレビを見ながら早くも相談をしている様子です。



新型コロナウイルス対策について

新型コロナウイルスによる感染を防ぐため、現在、訪問者の受け入れや面会、外泊等の一部を制限させていただいております。利用者様の命を守るため、茨城県で策定されている「新型コロナウイルス感染症マニュアル」に基づき対応を図っているところです。

施設内では、「密閉・密集・密接」を避け、手指消毒、マスクの着用、健康管理の徹底、不要不急の外出の自粛等々、職員一丸となって感染防止に努めています。この状況を乗り越え、安心・安全に過ごしていただけるよう引き続きご理解、ご協力をお願いいたします。

八年目の菊にご期待ください

先日、来年度のための親株の定植作業が完了しました。

七年目の菊は挿し芽以降順調に育っていましたが、梅雨の長雨の影響により葉が黒くなってしまう病気に悩まされました。また、日照不足も重なり、生育不良が続き改めて菊作りの難しさを感じた年になりました。

来年は今年以上のものを提供できるよ

う品質にこだわった作業をしていきます。八年目の菊にどうぞご期待ください。



栗の出荷について

果樹班では国長地区、伊勢畑地区の畑で栗を栽培しています。

九月の中頃から収穫が始まり、梅雨の長雨の影響が懸念されましたが、下旬から十月上旬に収穫のピークを迎えました。より多くの栗が収穫できるようこれからも管理して参ります。

また、昨年は上小瀬物産店にて焼き栗を販売させていただきましたが、今年はコロナウイルス感染予防のため、物産店の営業を休止しております。焼き栗の販売が再開できることを願っております。栗の方は施設周囲の道の駅等で販売しておりますのでどうぞご利用くださいませ。



好評販売中です

ご好評をいただいている菌床しいたけを近隣の物産店、及び温泉施設にて販売しております。今年度からグループホームの利用者さんと一緒に栽培、管理を行っています。是非ご利用ください。

編集後記

この号から広報担当になりました益子です。

乾燥している今の時期、感染対策をしっかり行いながら業務に取り組んでいきます。よろしくお祈りします。